

知財の広場

2019年度 中小企業等特許情報分析活用支援事業（INPIT）

特許庁の「特許情報分析活用支援事業」は、

- ①「事業構想～研究開発」段階と「出願」段階の特許情報分析支援（公募制、無料）
- ②「審査請求」段階の先行技術文献調査支援（一万円の自己負担有り）の段階に応じた中小企業等の知的財産活動への支援策です。

①の支援については4月から始まっており、すでに第二回目の公募は終わっていますが、下記のように第三回以降の公募が予定されております。

②の支援は、5月から受付開始されており、随時の受付です。

①の採択数は1回につき約20件の狭き門です。研究開発の方向性などの知財戦略に活用でき、是非チャレンジして下さい。知財総合支援窓口は応募へのご支援を致します。

中小企業等特許情報分析活用支援事業（2019年度）



- 特許情報分析に基づいて、無駄な研究開発投資を回避する研究開発戦略やオープン・クローズ戦略を策定することにより、個々の中小企業等における効果的な権利化等の知財活用を実現。
- 支援を通じて得られた活用事例の公表等を通じて、特許情報分析の有用性を普及・啓発。

※本事業は特許庁が2015年度から開始し、2017年度よりINPITに移管されたもの。

支援策の概要（委託先：一般社団法人 発明推進協会）

包括的な先行技術調査

中小企業等の費用負担が重い先行技術調査について、各段階（右図）のニーズに応じた包括的な先行技術調査を支援し、効果的な権利化等の知財活用が実現。

①「事業構想～研究開発」「出願」段階（2019fy支援予定：100件）

- ✓ 特許マップ等の作成及び企業訪問を通じた特許情報分析活用支援
 - ✓ 利用者自己負担無し（1件あたり100万円を上限）
 - ✓ 公募スケジュール（各回20件程度採択予定）※2018fy実績：92件
 - ~~第一回公募 4月17日～5月17日【受付中】~~
 - ~~第二回公募 5月20日～6月26日【受付開始】~~
 - 第三回公募 7月上旬～8月上旬
 - 第四回公募 8月中旬～9月中旬
 - 第五回公募 9月下旬～11月上旬
 - 第六回公募 2月上旬～3月下旬
- … 2020fy支援の公募

②「審査請求前」段階（2019fy支援予定：100件）

- ✓ 特許出願したものについて先行技術調査報告書を提供
- ✓ 最低1万円の利用者自己負担有り（必須となる国内特許文献調査は各社7万円。外国文献等をオプションで追加可能）
- ✓ 申込受付スケジュール ※2018fy実績：80件
- 5月20日から受付開始【随時受付】

事業構想～研究開発段階

新分野への進出、新製品の開発を目指す中小企業等の研究開発戦略の作成を支援。

効果的な研究開発投資を促進。

出願段階

中小企業に対するオープン・クローズ戦略の策定等、出願戦略の策定を支援。

強い権利の取得、権利化可能性の向上。

審査請求段階

公開特許文献等の調査を通じ、中小企業等の権利取得判断を支援。

効果的な権利取得の促進。

https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/member/patent/311_1.html

知財ナビゲーター 吉井 映滋